

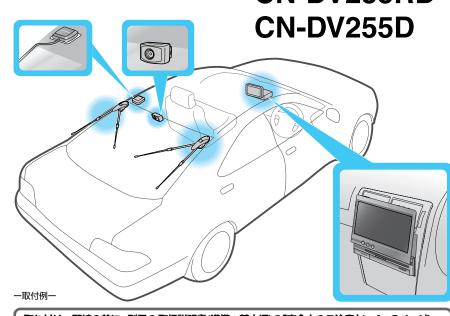
Panasonic

取付説明書

7V型ワイドインダッシュテレビ付 DVDビデオプレーヤー内蔵 DVDカーナビステーション

品番

リヤビューカメラセット CN-DV255RD



取り付け・配線の前に、別冊の取扱説明書(準備・基本編)の「安全上のご注意」(1874~9ページ) を必ずお読みいただき、安全にお使いください。

お客様へのお願いる

本機の取り付け・配線には、専門技術と経験が必要です 安全のため、必ずお買い上げの販売店にご依頼ください 販売店様へのお願い

本機の取り付け後、この取付説明書は必ずお客様へ ご返却ください。

この説明書は再生紙を

PRINTED WITH この説明書の印刷には、植物性 SOYINK TAM 大豆油インキを使用しています

内容物の確認

万一不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。



作業終了後、確実に取り付け・配線 されていること、および車の電装品が正しく動くことを必ず確認してく Dメモリーカード (128 MB) 1 (液晶ディスプレイ用) 主な添付品

双扱説明書「操作編」 保証書 兼ユーザー登録ハガキ ンデックスシート

※リモコンの取り付けかたと雷池の 基本編しをご覧ください。

松下電器産業株式会社

ーコンプラグ保護カバー|゙

「V·FM多重アンテナ用)

(TV·FM多重アンテナ車内取付用)

防水ゴム(GPSアンテナ用)

(GPSアンテナ車内取付用)

(GPSアンテナ車外取付用)

(GPSアンテナ/リヤビューカメラ用)

配線関連

(SPEED用、桃色: 1.5 m) E着式コネクタ

(M3×6 mm)

| 直速信号山継コード

保護シー

パナソニック オートモーティブ システムズ事業グループ

〒224-8539 横浜市都筑区佐江戸町600番地

お客様相談センター 電話 😈 0120-50-8729

一般電話 045-929-1265 (携帯電話・PHSなど) 045-939-1939

受付 9:00~17:00 (土·日·祝日·弊社休日を除く) ※一般電話、およびFAXをご利用の際の通話料はお客様のご負担となります。

© 2004 Matsushita Electric Industrial Co., Ltd. (松下電器産業株式会社)

YEFM293322 F0904-0

取り付け・配線の前に

● 取り付ける前に内容物を確認してく

取り付けには、一般工具・カッター

ナイフ・布きれなどが必要です。

確実に行ってください。

ください。(裏面)

● ボルト・ナット・ねじの取り付けは

寸法が合った工具を使用し、まっすぐ

● 別売の機器を接続してシステムアップ する場合は、必ず指定品を使用して

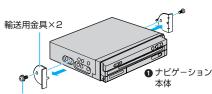
になり、正しく使用してください。

各機器の説明書をよくお読み

ナビゲーション本体の取り付けかた

準備 サビゲーション本体の輸送用金具をはずしてください。

取りはずした座付きねじ(2本)は、本機取り付けに 使用する場合があります。



② 車体が水平になる場所で、ナビゲーション本体に取付

取付ゲージを折ったり曲げたりしないでください。

③ 本体取付角度を設定する。(裏面)

正確な角度が測れなくなります。

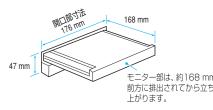
お願い

角度を見る

座付きねじ(M5×6 mm)×2

■ 取付角度を測る

(1) 取付ゲージを組み立てる。



●トヨタ車 (DINサイズ採用車)

純正カーオーディオを固定していたブラケットを使用

●日産・本田・三菱車 (DINサイズ採用車) 引売の車両メーカー別標準取付キット、または車種別 の取付キットを使用してください。

● 上記メーカー以外の車 リ売の専用取付キット、または汎用取付キットを 使用してください。

●以下のところには、取り付けないでください。

水のかかるところ ほこりの多いところ

ヒーターのダクトや発熱する物の近く

連続して使用すると、ナビゲーション本体が温かくなりますので、まわりに物などを置かないでください。

● 取付角度を測り、許容傾斜角度で取り付けてください。 取付角度が大きい場合、ジャイロが正しく動作せず、 自車位置が正しく表示されません。

許容傾斜角度 (奥行き方向)

● アマチュア無線機などのアンテナの近くに取り付け ないでください。 画像が乱れる原因になります。

トランクに雨水が入らないように

ないよう、ゆとりを持たせてください。

コードを引き回す。

付属のねじは、取り付け金具 (ブラケット) の 穴形状に合わせて選んでください。 車両側ブラケット

90°

ブラケット(1)

② 座付きねじ × 2 (M5 × 6 mm) 浅りの2本は、輸送用金具を固定していた ねじを使用してください。

付屋ねじ

※下記参照

2DINサイズ採用車



お知らせ

年式、車種、グレードにより、専用キット(別売) が必要な場合がありますので、販売店に相談してく

● 車両側との配線が容易にできる専用の中継コード(別 売) がありますので、販売店に相談してください。

● ダッシュボードの形状や寸法(DINサイズまたは 2DINサイズでない場合)によって、取り付けられない場合やシフトレバーなどに接触する場合があります。詳しくは、販売店に相談してください。 ·DINサイズ (横180 mx 縦50 m) 2DINサイズ (横180 mm×縦100 mm)

車両側ブラケット この取り付け穴を使用 ブラケット する場合は 座付きね じ(M4×3 mm)を使用し

ブラケットが不安定な場合には、スペーサーで取り付けを

6 スペーサー/両面テープ

カーオーディオなどと組み合わせて取り付ける

場合は、必ず本機を上側に取り付けてください。

(本機を下側にすると、モニターが立ち上がったとき に上側の機器の前面をふさいでしまいます。)

が 付属ねじ ※下記参照

ラジオペンチなどで

(M)

下側に設置した機器から

執の影響を受ける場合は

ブラケット (R)

補強し、固定してください。

2 座付きねじ ×2 (M5×6 mm)

② 座付きねじ×4 (M4×3 mm)

カーオーディオなど

「TIの刻印(トヨタ車用の穴)

故障の原因になりますので、長さの異なるねじを使 用しないでください。

● 使用する取り付け金具 (ブラケット) は、車両メーカーや 車種ごとに形状や固定方法が異なります。 詳しくは、販売店に相談してください。

コンソールボックスに無理に押し込まないでください。 配線 (コネクターやコード) に負担がかかり、接続不良 の原因になります。

■しっかりと貼り付けるために

- 貼り付けたあと、24時間放置する 雨中を走行したり、引っ張ったりしないでください。
- 雨天時は野外で作業しない

フッ素樹脂処理された(水滴や泥水などをはじく)塗装

- (通常の走行は、さしつかえありません)
- ドライヤーなどで湿気を乾かしてください。

面やガラス面、再塗装された面には取り付けられません。

③ 裏紙をはがして、 アンテナベースを貼り付ける。

接着面に手を触れないでください。

空気が入らないように

(車内から裏面を確認

■アンテナエレメントについて

● 十分な感度を得るために

● エレメントを収納するときは 太い部分から順番に収納してください。 エレメントがスムーズに伸縮しないときは

● エレメントの先端は細いので、ていねいに扱って ください。

車内に取り付ける (車種やリアウインドウの大きさなどによって、取り付けられない場合があります。)

- 必ずリアウインドウに取り付けてください。
 - 車外に取り付けた場合と比較してテレビの映りが悪くなります。特に電波が弱い地域、または電波を通さな い一部のウインドウガラスの場合は、車外に取り付け てください。
- 車両の側面 (ドアやリアクウォーターウインドウ) や 前面 (フロントウインドウ) には取り付けないでください。
 - 熱線やプリントアンテナなどを避けて貼り付けてください。 ショートや発熱の原因になります。

●必ず、補助クランパーで 固定してください。

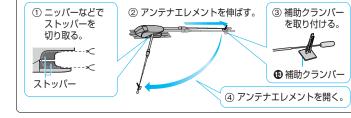
● 補助クランパーを使って

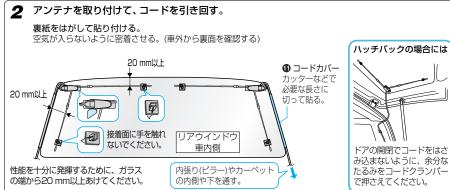
もアンテナエレメントの 固定に強度が得られない

場合は、販売店に相談し

アの開閉でコードをはさ

1 アンテナを加工し、補助クランパーを取り付ける。





GPSアンテナの取り付けかた

準備

◆ 設置面の汚れ(ごみ、油など)をきれいに拭き取り、湿気を乾かしてください。
◆ 気温が低いときは、設置面をドライヤーなどで温めてください。

車外に取り付ける場合(推奨)

ルーフ中央の平らな面に取り付けてください。



信しにくくなります。

● GPSアンテナに塗料やワックスを塗らないでください。

また、雪などが積もった場合は取り除いてください。 GPS衛星からの電波を受信しにくくなります。 ● 洗車や長時間駐車するときは

のアンテナをはずし、トランクや車内へ収納して ください。はずすときに、コードを引っ張らないで ください。故障や傷つきの原因になります。

19 コードクランパー ドの要所を固定する。 (ゴムパッキンより低い位置に貼る) GPSアンテナの (裏面) 防水ゴム(裏面) ノにあたるようし 貼り付ける。

トランクリッド開閉時に、コードに無理な力が加わら

ダッシュボードやリアトレイに取り付ける場合は

中央部のガラス付近に水平に取り付けてください。



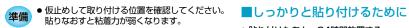
● 車内にGPSアンテナを取り付けると、 受信しにくくなり、電波状態によっ ては自車位置を誤って表示することがあります。受信 状態が良くない場合は、車外に取り付けてください。

• 車体の形状や電波を通さない一部のウインドウガラスに より、電波がさえぎられることがあります。お買い上げの販売店、またはお近くの「サービス相談窓口」に相談 金属シートは、 ・必ず、付属の金属シートを使用してください。 ・折り曲げたり、切って小さくしないでください。 あまったアンテナコードをまとめるときは、ナビゲー

ション本体から30 cm以上離してください。 ● GPSアンテナに時計や磁気カードを近づけないでくだ さい。故障したり、使えなくなる場合があります。

リヤビューカメラの取り付けかた DV255Rのみ

ナビゲーションの配線が完了してから、カメラ本体の取り付け・配線を行ってください。



● 設置面の汚れ(ごみ、油、ワックス)などを市販の クリーナーなどできれいに拭き取り、湿気を乾 かしてください。

雨中を走行したり、引っ張ったりしないでください。 (通常の走行は、さしつかえありません) ● 雨天時は野外で作業しない ● 気温が低いときは、5分ほど車内ヒーターや

ドライヤーなどで湿気を乾かしてください。 リアウインドウデフォッガーで温めてください。

カメラスタンドを車体のガラス面に貼り付ける。 ① ガラス面に合うように、カメラスタンドを



裏紙をはがして、 カメラスタンドを貼り付ける。 触れないでください。

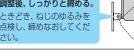
貼り付けたあと、24時間放置する



お知らせ

1 コードクランパー ムパッキンより低い位置に貼る) 防水ゴム トランクのゴムパッキン X にあたるように貼り付ける。 コードを車内に引き込む。

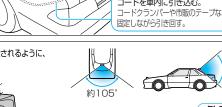
バンパーまたは車両後端部がモニターの下端に表示されるように、 カメラの角度を調整する。 -ねじをゆるめて カメラを立ち上げる



● フッ素樹脂処理された (水滴や泥水など をはじく) 塗装面やガラス面、再塗装さ れた面には取り付けられません。

/ 水半 いなけ间球半9 るこうは カメラ本体をはずし、トランクへ収納してください。はずすときに、 コードを引っ張らないでください。故障や傷つきの原因になります。

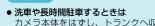
3 トランクに雨水が入らないように コードを引き回す。 250 コゴのある 固定しながら引き回す。

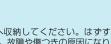


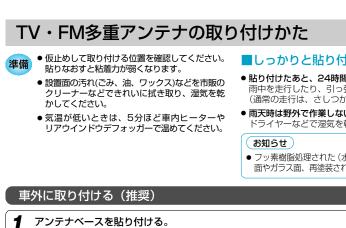












■TV · FM多重アンテナから
アンテナベースを取りはずす。 押す(両側面) 33



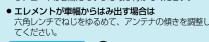
② リアウインドウの防水ゴムに

ように整形する。

差し込み、ガラス面に合う

2 アンテナを取り付ける。 ① 上側の溝に引っかけて ② 下側の溝に「カチッ」とはめる。

● 1BOXカー、2BOXカーに取り付ける場合には









● 洗車や長時間駐車するときは アンテナ本体をはずし、トランクへ収納してください。 はずすときに、コードを引っ張らないでください。 故障や傷つきの原因になります。



3 トランクに雨水が入らないように コードを引き回す。

